

関東アコーディオン演奏交流会

実行委員会ニュース

ホームページ <http://www.kanto-acco.jp>

No. 1

2013.4.9 発行

ニュース担当者

乙津・小神・仙仁

2月24日(日)18:00より、小平市立障がい者福祉センターに於いて第25回関東アコーディオン演奏交流会準備会が開催され、今年度は「独奏部門」の開催に向けて取り組むことの確認を行いました。また、3月24日(日)18:00よりエデュカス東京(市ヶ谷)に於いて第1回実行委員会が開催されました。(注、ニュースは、毎年「準備会号」から発行していますが、今年は、すでに第1回実行委員会が開催済みのため、準備会号を兼ねた1号からのスタートになります。)

議事録より(第1回実行委員会)【出席者:塚本、佐々木(す)、北村、仙仁、東谷、橋本、築山、池田】

- 1、開催日並びに会場の決定 ■日にち:9月16日(月・祝)10:00 開始 ■会場:北区滝野川会館
- 2、部門 「独奏部門」
- 3、第24回演奏交流会の決算、及び第25回演奏交流会の予算案を検討。
- 4、第25回演奏交流会のゲストについて…次回(4月)実行委員会に候補案を持ち寄る。
- 5、実行委員募集について…不在となったサークルや新たな教室、サークルに声掛けを行う。
- 6、出場参加者の減少について…ここ数年出場者が減少傾向にあります。その原因と対策を検討。
- 6、ホームページについて…トップ画面を見やすく親しみのある画面に改善することに。
- 7、25周年記念行事について…今年度が「第25回」となるので、来年、記念行事を企画するか継続して話し合っていく。
- 8、今後の課題…会場からの審査(聴きに来られたお客様からみた演奏者の評価)を、なんらかの形で取り入れられないか話し合ってみたいとの意見が出されました。
- 9、講師懇談会との打ち合わせについて…4月21日(日)15:30~音楽センターにて開催。
- 10、東北アコーディオン・ジャンボリー、経過報告…
参加者約44名:東北約20名・関東23名・石川県1名(3月24日現在)
東京での次回練習日は、4月28日(日)13:00~17:00 小平市立障がい者福祉センターにて。
5月は12日(日)13:00~17:00(場所は未定)
- 11、事務局会議…4月6日(土)18:00~喫茶店ガリル・カフェ(西国分寺駅北口)にて行う。
- 12、募集要項確認…4月実行委員会で確認する。
- 13、募集要項発送予定日…5月3日(金・祝)10:00~印刷、発送予定。
- 14、次回実行委員会…4月21日(日)18:00~大久保地域センター(新大久保駅より徒歩13分)

目次

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| ■実行委員会議事録より…1 | ■「ジュピター」第2回レッスン会(関東)の報告…7 |
| ■伴奏講座(参加者の感想)…2~5 | ■東北アコーディオン・ジャンボリーニュースより…8 |
| ■「ジュピター」第2回レッスン会(仙台)の報告…6 | ■曲集紹介…9 ■ホワイトボード…10~12 |

伴奏講座 の報告<参加者の感想より>

Nさん(女性)

私は町会のご婦人やご老人などのお相手で伴奏していますけど、自己流でやっているので恥ずかしくてもう止めます(笑)。

(1日目の交流会で、「ようやく憧れのアコーディオンを習うことが出来たので今はアコーディオンを見るのが楽しくてしょうがない」と話されていた)

「コードを自分で作ってみる」というお話は参考になりました。ブンチャッチャしかできませんけども、もう少し変化を付けていきたいなとつくづく思いました。

Kさん(女性)

私は講座が始まってからだいたい出席してきました。講師が池田先生一人だった頃からちゃんと和音を覚えないとダメだと言われていて、右手で和音を取る伴奏のしかたをできるようになりたいから覚えなきゃと思いながら、つい後で後でとなって一年過してしまいます。

次回は易しい曲でいいから右手でリズムを刻める練習をしてみたいなと思いました。出来ない所はそのままにしないで、解らない所はしっかり聞かなきゃダメだなあと思いました。

Hさん(男性)

伴奏講座は2回目です。伴奏講座に来た割には、今日発表の場での演奏は右手のメロディーだけでした。これは、私のレベルでは2時間少々の時間で伴奏を付けるのはやっぱり時間が短かかったかなと、帰ったら復習したいと思います。

昨日の交流会で酔っ払っておられた方は覚えていらっしゃらないかも知れませんけど、次回は少なくとも1曲は私が伴奏して皆さんに歌っていただければ、小野田さんのように5年で100曲みたいには行きませんけど1曲は是非できるようになりたいです。

ニト目のKさん(男性)

初めて参加させていただきまして、感激といいますか皆様の素晴らしい音楽を聴かせて頂いただけでも収穫があったなあと思います。

私は、教則本に従って一曲一曲追いかけたので随分遠回りをしているんではないかという気がしております。

昨日の青山先生の楽典の話がまったくといついくらい理解できなかったんですね。特に和音とか、来年は自分なりに勉強して来て少しはましな演奏をお聴かせ出来るようになればいいかなと思っています。

Oさん(男性)

もう、今から来年の講座が楽しみです。(笑)是非実現させていただきたいと思います。

昨日、アコーディオンを見るととてもうれしくなるとお話された方がいましたけれど、ここへ来て伴奏して、その音楽を聴いて本当にワクワクします。自分の夢がものすごく広がるんですけど、自分の歳とかを考えると、そこまではとてもだめだという絶望感っていうかその二つの気持ちを込み締めています。ですが、今掲げている100曲の目標は降ろさず頑張りたい。

5年間でと決めた目標まであと2年ですけどやりたいと思っています

Tさん(女性)

改めて伴奏って難しいんだなと思いました。サークルでやる時は、今日やったみたいに4.5人のグループで伴奏になるようなやり方なんです。メロディーを弾く人、左手のベースの人、ちょっと“おかげ”を入れる人って分担しているんです。

今日は、スタートの声を掛けたり前奏の出だしをやったんですね。やっぱり演奏する方から雰囲気を出さないと歌う人も「大丈夫かしら」みたいになるんじゃないかなってすごく実感しました。短い時間でしたが4人で合わせて音を出して行くことが大事なんだと思った。

二ト目のNさん(男性)

伴奏をするには、その曲が好きでないとダメですね。前奏を気持ちよく歯切れ良く、その曲に合ったように弾くっていうのが、私が弾くのと先生に弾いてもらっているのとでは雲泥の差があって、もうちょっと自分の気持ちを込めて前奏の第1音からやらなくちゃいけないかなあとつくづく思いました。

それから、これは自分の今年の決意ですけど、皆さん何か弾いてくださいっていいたら直ぐ弾けますよね(弾けないよーの声)何か一つ二つでいいから自分の好きな曲から18番がやっぱり欲しい。譜面を取りに走っていくようではだめですよね。その場で何か一つこれが自分の曲なんだっていうのがあったらいいかなあとつくづく思いました。

後一つは、施設などへ弾きにいった時に童謡などのリクエストがあってもペラペラめぐって探すようじゃ歌い手はその間しらっとしゃいますよね。さっと立って暗譜で、スリーコードでいいから弾ければいいなと、それも一つの夢です。

二人目のOさん(男性)

初めての参加です。私は、元々ボランティアで高齢者施設などで演奏しています。他にもライブ活動をしていて、そこで演奏する時はドラムの場合が多いんですけど、ライブハウスでも2回ほどアコーディオンで出させてもらって、お客様に歌詞を配り歌謡曲を歌つてもらってみたら意外と盛り上って受けが良かったので、何となく「歌声喫茶」みたいなライブを企画できたら面白いなと思っています。

ただ、一度も歌声喫茶に行ったことがないので、一度歌声喫茶に行って伴奏のテクニックを盗めたらと思っていたところ、元歌声喫茶の先生だった方が講師だっていうことで今回参加させていただきました。期待半分、不安半分っていう感じでしたけれど皆さんのお陰で期待以上にすごく楽しく勉強することが出来ました。これまで自己流だったので自分がどの程度出来るのか、どういう所がだめなのか全く解らなかつたんですが、たくさん知ることが出来て本当に有意義だったと思います。

三人目のKさん(男性)

アコーディオン歴は結構ある方かなと思うんですけども、先程話していましたが何かちょっと弾いてって言われて出来ないのがすごく悲しいと思っていて、もう10年も前に1年掛けて練習したソロ曲を毎日弾くようにして、1,2曲は弾けるかなと思います。

私も老人ホームや歌ごえの会とかで弾いているんですけども、殆どメロディーを弾くだけなんですね。何とかメロディー以外で伴奏付けられるようになりたいという想いがずっとあって、その一歩というのもあってこの講座に始めて参加してみました。

もうちょっと頑張れば何とかなるかなあ見たいな感じで、入り口にタッチした位の感じですけど良かったかなと思います。

同じ曲でも、和音によっても違うんですけど、まず、ジャバラの使い方で全然違うんだなっていうのを痛感しました。そういう意味では非常にいい体験になったと思います。

Mさん(男性)

学生時代から始めましたが独学でした。

アコーディオンの楽譜っていうのは、すでにコードが書いてありますよね。アコーディオンってっていうのはそういうもんだと思ってずっと来たので、昨年池田教室に、今年は青山教室で学んで、伴奏がどういうものかをちょっと受け取った感じがします。

今までにも伴奏する機会はあったんですけど、歌手を引き立てて、よく、先輩から自分が弾いているんじやないんだからって言われて、遠慮がちに小さな音で弾いていたんですけども、それじゃあ面白くないなあと思っている時に、昨日の話で、掛け合いみたいなものでね、決して黒子の気持ちで弾く必要はないという話もあったので、これからは、コードも勉強して右手で弾けるようにしてちょっと周りの人を脅かしてみたいなと(笑)。

そういう意味では、青山教室で昨日から取り組んだ「上を向いて歩こう」の中のコード進行で格好いいのがありましたので、あれをマスターしたい。

三人目のNさん(男性)

4年ほど前に身体を心身共に壊しまして、少し良くなってきたのでまた参加させていただいて、連続3回目、計6回になると思います。

来るたびに何か一つか二つ得るところがあつて帰るんですけど、翌年来る時にはそれは覚えているんですけど、それまで良かったことまで忘れて2~3歩前進、4~5歩後退みたいな感じが最近しています。とは言いつつ、まあやつていれば少しは自分なりに納得できるものが無くはないので、というよりアコーディオンを除くと私、生きているものが何も無いもんですから、当分体の続く限りはアコーディオンを弾き続けたいと思います。

四人目のKさん(男性)

先ほどから青山先生がだいぶ気を使っていただいて、河埜さんも私も初心者中の初心者で、楽典の理論とかは私なりに最低限のレベルまでは勉強してこないと皆さんに迷惑を掛けるんじゃないかなという気がします。

そういう中で「手のひらを太陽に」っていうテーマを与えられて、リーダーを中心に和音の方向性をつくれという青山先生のご指導があつて、「F」を「Am」にしようかとかやりながら、こういうやり方があるんだなって訳もわからずに付いていきました。

それから、先ほど池田先生が「転回」っていう話をされましたけれども、私が見ている教則本なんか見るとあまり出てこないです。「転回」がわかると確かに指の動きが楽になる。こういう会場に来るとやはり実地の勉強が出来るなあと思いました。

あと、指使いにしても、私のようなレベルで指使いは無いだろうって言われるかなと思ったんですけど、これを5,4,3,1で指をこうくぐらすといいよとか嫌な顔しないで教えてくれたり、涙が出るほど嬉しかったですね。

また、来年、来年って言うより本当は半年に一度あって私はいいかなと思っています。来年になると忘れちゃうので(笑)機会があれば何度でも出たいなと思っています。

Sさん(女性)

今回3回目です。ちょうど青山先生がいらした時からなので最初の方の話から参加しています。

この一年間、月1~2回実践はしているんですけども、習ったことを復習していない。合唱をやっていてその準備に毎週追われたりして、伴奏のために時間を割いて勉強しなきゃいけないなあと思います。子どもに、伴奏講座に行くって言うと、そういうものは人に習いに行くものじゃないって言われるんですけど、「そんなこと言ったって解らないんだからヒントをいただきに行くのよ」ってきました。

今日も練習の時と違って、発表の時は間違いもありましたが、もっとこういうふうに付けたりとかすっかり忘れていました。

ここに来て上手な方の演奏、それも私より年上の方の素晴らしい演奏に近付きたいと思います。また来年も来ますのでよろしくお願ひします。

二人目のSさん(男性)

隣の人が全部話しちゃったようですが、今日の発表の場ではやってみてしくじりました。「ド、ド、ド、ドー」って入れるところでもたついて、入るのが遅れて迷惑を掛けちゃいました。

私が横浜アコに入つて直ぐ先生が亡くなられたので、教則本で見てもらいながら合奏を教えてもらっていたんですけど、こういうところへ来て基本ができるかなと思いました。

皆様の温かいご指導のお陰で、こういう会もいいなあと思いました。あと、ジャバラの使い方を両先生に聞いて、使い方によって音が生きてくる。これはいいことを聞いたなあと思って、そういうことを勉強したいなあと思っていたのでこういう機会があればまたお願ひします。



池田 健氏(講師)

お疲れ様でした。今回で10回目らしいですね。

10回やって、いつもいつも毎回同じことを言うようで申し訳ないけど、本当に僕もすごく勉強になるんですよ。さっきも和音のことを言っていたけど“へえー、こんな事やるんだ”みたいな教えられることたくさんあるし一人一人の想いとかに刺激を受ける。

元気がないときにここへ来ると元気になっちゃうみたいな、そういうものをいつもいつも感じさせてもらっています。

3回前から青山先生に来てもらって、最初のころはアコーディオンを始めたばかりの方から、長いこと

やっていて結構細かいことを聞きに来る方までいる中で、どこに照準を合わせて良いかわかんないところがあったけど、この3回ぐらいは青山先生に来てもらって初級の人達を見てもらっているので随分楽になりました。

今、一日歌ごえ喫茶っていうのがあちこちで盛んで、山手線で“歌ごえ”やつたりね。アコーディオンの弾き手っていうのはすごく求められていると思うので一人でも多くの人達がぱっと伴奏できるようになって、アコーディオンの人口を増やしていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

青山義久氏(講師)

僕も3回やって来て、3回目だっていう人も多い。だから一緒に講座に来てちょっとずつ前進しているっていうことなんでしょうね。“1回目は絶対に和音のことが解るようになるきっかけづくりという形でスタートして、2回目はそのことにあまり時間が取れなかつた、3回目の今度は、そのことに触れないで(その辺のことは解っているものとして)こんな事に挑戦して、みたいな、ちょっと難しいけど頑張ってみよう”そんな提案をしてきました。

ですから、今回は解ってもらえるという前提で急に難しいFメジャーの、それも「sus4」だと難しいことを言ってしまって、アコーディオン始めたばかりで初めて参加された方にはちんぶんかんぶんだったというのは当然だったと思うんです。

だから、次回やる時のために僕も色々考えますが、僕のクラスはやっぱりもう一回、本当に和音のことがわからない人のために「超初心者コース」からスタートする時間を持って、その範囲の中でメロディーを弾くだけじゃなくて右手で和音を弾いて伴奏する

っていうようなことに、易しい曲でやってみる。そういうクラスがあれば私は講座に参加して勉強したいっていう人は、どうなんですか(何人が手が上がる)

そうですか。だったら僕のコースは、超初心者に向けて“全然解らない人も解るようにさせます”っていうくらい、もう一回気持ちを新たにしてやらないといけないのかなと思いますね。

アコーディオンも良く弾けなくて、和音が解らなくて、伴奏が上手になりたいって言ってもそれは無理だよね。

だけども、直ぐに上手くなれなくても、この講座をきっかけにして歌をアコーディオンで伴奏していくっていうことを通じて、自分がもっともっと上手くなつて続けていきたいっていうエネルギーになるようなスタートになるクラスに、僕のコースはなるんだというふうに受け受け止めいいんですね。

皆さんの中で確認が取れれば、その方向が決まれば、帰ったら忘れない内に次回の内容を悩みながらもう一度考えてみたいと思います。お疲れ様でした。

=お詫びと訂正=

前号(No.8)2ページ伴奏講座の報告(青山教室を覗いて見ると)の記事中、下から7行、8行に校正ミスがありました。お詫びして下記の通り訂正いたします。

(正)△長調の主要な六つの和音っていうのは、アコーディオンで考えればすごく解りやすく、ベース側に手を入れてベースボタンをイ△長調の主要な六つメージしてもらえば、(二重取り消し線が7行目の頭、下線部に付く)

『第4回 東北アコーディオン・ジャンボリー』開催まで2か月余となった3月10日、2度目となる合同合奏「ジュピター」レッスン会に指揮者池田健氏と共に参加された橋本千香子さんに現地（仙台）の様子を報告していただきました。

仙台にて -震災から2年-

3月10日（日）仙台市広瀬文化センターにて第2回ジュピターレッスン会が開催されました。前回は平日だったため来られなかつた方も参加されました。

皆さん東北各地からの参加で移動にも時間がかかります。前回の11月と同様に昼食交流会をしてから池田健氏によるレッスンを2時間という貴重なひとときでした。



昼食会では石巻から参加された千野さんが津波の体験をお話してくれました。千野さんの自宅は残ったものの愛器のアコーディオンが津波にさらされて今では使用不可能になってしまいました。あの時のことを忘れないために自宅に飾っているのだそうです。

5月に開催される東北アコーディオン・ジャンボリーには津波にあったアコーディオンを持ってこられるそうです。

同じ石巻から参加された石垣さんは見ず知らずの方からアコーディオンをいただいた「アコーディオン繋がり」の温かいお話をしてくれました。これまでに2回、自宅でご近所の方に声をかけ音楽会を開いたそうです。これからは心のケアが必要で、アコーディオンの出番だとおっしゃいます。

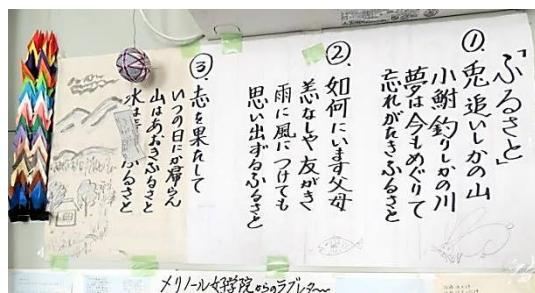
前日の9日に仙台市宮城野区の仮設住宅集会場に、東北アコーディオン・ジャンボリーの実行委員の遠藤さんとともにおじやました。宮城野区は仙台駅から海辺方面へ車を走らせ30分程のところです。広々とした公園地帯

に120世帯程の仮設住宅があります。

今は身内や民間住宅へ移ったり、新築などで仮設住宅を出て行かれる方もいて、住んでいる方は震災当初と違う面で心の苦痛があります。

午後の1時間ばかり皆さんと歌うお誘いのチラシを送っていたものの、集まっていただけるか心配でした。遠藤さんは車にアコーディオンとクラリネット、タンバリンやマラカスなどを積んでやる気満々です。

集会場に行くと、仙台市ボランティアセンターで働く福祉員の田中さん、郷古さんと仮設住宅の通称世話役の「熊さん」という方が「いらっしゃい」と笑顔で迎えてくれました。熊さんは周りの方に一生懸命声をかけてくれていたようです。



集会場は、震災からこれまでにボランティアの人が何人も訪れたようで沢山の折り鶴や大漁を励ますものや、今ではあまり聞かれなくなった「絆」の大きな文字がありました。模造紙にかかれた歌詞もありました。「上を向いて歩こう」「故郷」…。

最初は数人でしたが、アコーディオン伴奏で歌い始めていくうちにだんだん集まってきた。「どこかで春が」「春よ来い」「北国の春」。震災から丁度2年になろうとしている早春、春への思いが伝わってくるようです。

80代半ば位かなと思われる女性の通称「ばっちゃん」は「斎太郎節」をお国言葉と節回しで歌い、喝采を受けていました。シャ



ソソンのリクエスト「ろくでなし」では福祉員の郷古さんとともに盛り上りました。

若い福祉員のお二人はここでは人気者です。短い時間でした。遠藤さんは「明るく明るく、



前へいけるように、それを何度も」音楽の力を信じ、また訪問できたらと思います。

(橋本千香子)

「ジュピター」練習模様

2月24日（日）午後1時、小平市障害者福祉センター2F会議室に、今年2回目となるジュピターの練習に12人が集まった。前回1月の練習の時より数人少ない。

橋本千香子さんのジュピターの編曲は8パートに分かれています、1パートから6パートまでの中・高音部と7、8パートの低音部に分かれた編曲になっている。各パート大体3、4名ずつで全体では20数名の大編成だ。

しかし今日は1パートを弾く人が全然いないので、1パートだけの最初の4小節は飛ばしたため、私の5パートはいきなり5小節目からの早くて難しいシンコペーションを弾くことになり、かなりやりにくい。しかも前回の練習日から1ヶ月が経過し、その間あまり練習していなかったのでなかなか早いテンポについていけない。

池田さんの練習指導の仕方は、曲全体を幾つかの部分に分割し、その部分を何回も練習してある程度弾けるようになったら次に進むというやり方で、曲の最後まで行った後に最初から全体を通して演奏するというやり方だ。

池田さんは技術的なことより、音楽をどのように捉えそれを各人がどのように表現するのか、そのための蛇腹の使い方はどうすれば良いかといったことを重点的に指導してくださる。

何回も練習してその時点ではある程度弾け

るようになっても、暫くしてもう一度前に戻ってやってみようとなると、さっきは弾けた部分が上手く弾けなかつたり、全員の気持ちが一つにならず音楽的な表現でいまいちだつたりして、なかなか満足のいく演奏が出来ないもどかしさがある。

池田さんによると、ジュピターのあの有名なメロディの部分も、今迄の練習で素晴らしいのは1回しかなく、しかもその素晴らしい演奏の直後の演奏では大したことは無かったとのことで、全員が心を一つにして良い演奏をするのは本当に難しいことなのだと思う。

今回は前回の練習の時より数人少ない為、音の迫力、重厚感という点で物足りなさを感じた。

東北のアコ仲間と一緒に、「東北アコーディオン・ジャンボリー in 仙台」を聴きにきてくださる皆さんに良い演奏を届けられるようあと3回の練習を頑張ろうと思う。

(記：東谷 彰)

・・・・・《今後の練習予定》・・・・・

◇ 4月28日（日）13:00～17:00

場所 小平市立障がい者福祉センター

電話 042-343-4976

西武国分寺線、西武多摩湖線「小川」駅 10 分

◇ 5月12日（日）13:00～17:00

場所 未定

（問）池田健 ken4425@ka2.so-net.ne.jp

東北アコーディオン・ジャンボリーニュース『風のハーモニー』Vol.14 より

第4回『東北アコーディオン・ジャンボリー』in 仙台

日 時 2013年5月18日(土)14:00~19日(日)15:00まで

会 場 ベルサンピアみやぎ泉(2階特設会場) Tel:022-346-2121

=構成=

《初日》5月18日(土)14:00 受付開始 15:00 開会式

15:00 開会式 合同合奏曲の練習体制で1階レストランに集合

① 合同合奏(パート合わせ、全体合わせ／指揮 池田 健氏)

演奏曲:ホルスト作曲「惑星」より「ジュピター」(橋本千香子編曲)

合奏・合唱曲(「あすという日が」仙台市立八軒中学校生徒が発表)

合奏・合唱曲「花は咲く」

② ワークショップ 2組の演奏／ゲスト:アコーディオンアドバイザー真野照久氏

③ ゲスト真野照久氏を囲むディナーパーティー、飛び入り歓迎

19:30 ふれあいタイム(別室会費制／500円相当で自由参加、楽器持ち込み可)

.....
《2日目》5月19日(日)

7:00 朝食(1階レストラン)／6:30～屋外ラジオ体操(自由参加)

8:30 2階特設会場に集合、リハーサル

12:00 昼食(1階レストラン)

13:00 演奏交流開演(一般公開／入場無料) 2階特設会場

♪ 合同大合奏 指揮:池田 健氏

ホルスト作曲「惑星」より「ジュピター」(橋本千香子編曲)

♪ 「明日という日が」(仙台市立八軒中学校発表の合唱＆合奏曲)

♪ 「花は咲く」 岩井俊二:作曲／菅野よう子:作詞／指揮:福島からの参加者

♪ 男声合唱団コーラ・ソノ一口 指揮:庄司嘉昭氏

演奏曲(予定) キリエ・エレイソン／子連れ狼／他

♪ ゲスト演奏 アコーディオンアドバイザー 真野 照久氏

演奏曲(予定) リベルタンゴ／マジックフィンガーズ／他

♪ ふれあい歌の広場 会場の皆さんと歌いましょう

明日という日が／花は咲く／鯉のぼり／今日の日はさようなら／他

♪ フィナーレ

《イベント》「フリーマーケット」

アコーディオン、アコーディонグッズ、楽譜集、CD、会員持参の珍品などを予定。

主 催 東北アコーディオン・ジャンボリー実行委員会

後 援 NPO法人 日本アコーディオン協会 (株)トンボ楽器製作所

河北新報社 (公財)仙台市市民文化事業団

問合せ Tel:022-218-5601(遠藤) ※参加費:初日からオール込みで 15.000 円

※いよいよ開催要項の骨格が整いました。

皆さん、集えることに感謝して、東北アコーディオン・ジャンボリーで心をつなぎ合いましょう。

前号の「アコと人生」で登場頂いた岡田栄子さんより手紙をいただきました。

□「アコと人生」の取材のお話を頂いて、あらためてアコーディオンと自分を見つめ直す機会になりました。一個人の、ごくごく個人的な話を載せていただくのは恐縮しかし、恥ずかしくもありますが、私にとってはこの機会に感謝いたします。

何で、アコーディオンは私の人生をこんなにも彩り豊かなものにしてくれているのか！と。
アコーディオンに出会った人々、子供たちに「ありがとう」です。月並みですがこれにつきます。

(手紙より)

山ちゃんとネパールについて…(「OK バジ」との出会い)

「OK バジ」とは、1939年東京生まれ、元英語教師。ヒマラヤ登山中の怪我の介抱をしてくれたシェルパの出身地の村に住み着き、村人の健康、暮らしなど支援活動を続けている垣見一雅氏のこと。どんな相談にも笑顔でOKといって引き受けることからOK バジ(バジはネパール語でおじいさん)と呼ばれるようになった。ネパールの雨季(6月~8月)は日本に滞在することがあり講演活動なども行う(「OK バジ」で検索するとインターネットでホームページにつながる。編集者注)

山谷秀昭氏(山ちゃんのこと。編集者注)は、15年くらい前にエベレストの麓の村に行き、児童養護施設や児童相談所、障がい者の施設を訪れた旅の中で、「OK バジ」の活動を知ります。

【以降、CD「OK バジ」に贈る「PASA(友)/長い道」(作詞・曲・歌／山谷秀昭)の解説文より一部転記】

今度は、バジから歌いに来ないかというお誘いがありました。彼を慕う人がネパールに15000人も集まるのです。腹膜透析の私は、幸いにも医療関係者の協力と励ましのことばをいただき、行くことにしました。上記CDを作成し、ネパールへ行くまでに100回のライブに挑戦中です。※岡田栄子さんは山ちゃんと一緒にネパールへ行き15000人の中で「PASA(友)/長い道」の伴奏をするのが夢だそうです。(文責:乙津)



曲集紹介

♪音楽療法にも使える『いきいきアコーディオン曲集2』♪ *坂本光世 著*

紹介文より抜粋……私はアコーディオンを演奏していることで、リハビリ病院・介護現場・グループホーム・各種学校などへの出張演奏にも恵まれるようになりました。一方、私のアコーディオン指導業では、介護現場で弾きたい又は仕事柄弾かなくてはならないという生徒さんの増加を実感しております。

これらの経験から「学習しやすい」「現場で使いやすい」「指導しやすい」という3ニーズから考えた曲集を編集させていただきました。

今回はシニア層に聴いていただくことをコンセプトに絞りましたので、選曲の基準は、叙事情歌・童謡・唱歌・懐メロ・フォークソング・タンゴなどです。

歌唱活動・手拍子などの身体活動を自然に行えて、テーマごとのメドレーではクイズを当てる楽しさや懐かしい記憶の呼び覚ましが出来ることも考えました。いずれも現場での人気曲です。

曲 目 星影のワルツ／山をこえて／ムーンリバー／鈴懸の径／ここに幸あり／蘇州夜曲／白い花の咲く頃／椰子の実／北国の春／津軽のふるさと／ソーラン節／東京音頭／黒田節／わらべうたメドレー(通りやんせ～あんたがたどこさ)／とんがり帽子／サザエさん／三百六十五歩のマーチ／上海帰りのリル／ジングルベル(二重奏)／赤鼻のトナカイ(二重奏)／ラ・ウンバルシータ(二重奏)

注文方法 ①全国の書店樂器店 ②インターネットのショッピングサイト、アマゾン、楽譜ネットで「いきいきアコーディオン」で検索 ③出版社:オンキヨウ・パブリッシュ 048-471-8551



曲集の表紙

ホワイトボード (連絡はがきその他より)

♪谷口サンデートーク『アコーディオンを語る集い』♪ *谷口楽器のホームページより*

第129回 2013年4月14日(日) 13:00~14:30 講師: トンボ楽器会長 真野泰治氏

「真野流楽しく弾こう歌謡曲」

第130回 2013年5月19日(日) 13:00~14:30 講師: 安西創氏「ボタンアコ・デコボコ道中(5)」

会 場 谷口楽器4階アコーディオン売り場 ◆住所 千代田区神田駿河台1-8 タニグチビル4階

問合せ 要予約 TEL03-3291-2711 Fax 03-3291-5188 ★各回定員 20名(入場無料)

<http://www.taniguchi-gakki.jp/sunday.html>

♪Bellows Lovers Night vol.12♪ *ベロラヴァ 12年目の新提案!*

日 時 2013年4月12日(金) 19:00 開演 18:00 開場

会 場 THE BOTTOM LINE(名古屋) Tel:052-741-1620 ★地下鉄・東山線、桜通線「今池」駅3番出口前

出演者 coba／アンジェロ・アクイリーニ／遠峰あこ／中部アコーディオンクラブ／Snafkins／KAZU／他

入場料 全自由席 ¥4,000 (1ドリンク付、税込・整理番号付)

プレイガイド ●ボトムライン 052-741-1620 ●チケットピア 0570-02-9999(Pコード:191-807)

●ローソンチケット 0570-084-004(Lコード:47124) ●e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

日 時 2013年4月13日(土) 18:00 開演 17:00 開場

会 場 Live Hall クラブ月世界(神戸) Tel:078-331-6540(月~金 13:00~22:00) ★阪急「三宮」駅西口より徒歩4分 JR・阪急「三宮」駅より徒歩7分(東門筋入って北へ30m、左側の白い大理石壁のビル)

出演者 coba／かとうかなこ／都丸智栄(ザッハトルテ)／生水敬一郎 福人／美淋つゆ子／柏原春海／やまぐちまりこ／特別出演:キダ・タロー(作曲家)／他

入場料 全自由席 ¥4,000 (1ドリンク付、税込・整理番号付)

プレイガイド ●Live Hall クラブ月世界 078-331-6540 ●チケットピア 0570-02-9999(Pコード:192-245)

●ローソンチケット 0570-084-005(Lコード:55714) ●e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

日 時 2013年4月20日(土) 17:00 開演 16:00 開場

会 場 横浜赤レンガ倉庫1号館ホール(3F) ★JR・市営地下鉄「桜木町」駅より汽車道経由で15分

★JR・市営地下鉄「館内」駅より徒歩15分 ★みなとみらい線「馬車道」駅、「日本大通り」駅より徒歩6分

出演者 coba／檜山学／田ノ岡三郎／おしどり／原田忠／チャラン・ポ・ランタン／熊坂路得子／他

特別出演:秋山仁(数学者)／シーケレットゲスト有り!

入場料 指定席 ¥4,800 / 立見¥3,800 (1ドリンク付、消費税込)

プレイガイド ●キヨードー東京 0570-550-799 ●チケットピア 0570-02-9999(Pコード:192-107) ●ローソンチケット 0570-08-4003(Lコード:78045) ●CNプレイガイド 0570-08-9999 ●e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

♪わかばコンサート♪ *音楽センター中部土曜教室*

日 時 2013年5月19日(日) 14:00 開演 13:30 開場 ★入場無料

会 場 泉の森会館 ★小田急線「狛江」駅北口より徒歩1分

曲 目 若葉の頃／ドレミの歌／ダッタン人の娘の踊り／ジェラシー／スラブ舞曲10番／愛の喜び／Mr.R.G／たそがれのパリ／パリのお嬢さん／アニメ映画「コクリコ坂」より

問合せ 音楽センター教育部:新宿区大久保2-16-36 Tel 03-3208-8377 ◆生徒募集中



ホワイトボード(連絡はがきその他より)

♪第12回春の大うたごえ喫茶♪ *1000人でひびかせよう うたごえを!*

日 時 2013年4月21日(日)

12時半の回 11:45 開場／12:30 開演～終演予定 14:30

午後2時の回 14:40 開場／15:00 開演～終演予定 17:00

会 場 東京都上野公園水上音楽堂

チケット 指定席:各回前売り 2000円／当日:2500円／セット料金:前売り 3000円／当日 3500円

自由席:各回前売り 1800円／当日:2300円／セット料金:前売り 2700円／当日 3200円

★子ども(小学生以下)無料 ★団体割引(10人以上1割引き)

★障がい者割引(500円引き)付き添1名無料 ★若者割引(中学生～25才)500円引き

より楽しんでいただくために

◆食事や飲み物などは、ご持参ください…会場での飲食物の販売はありません。

※(持ち込み可)但し、アルコール類の持ち込みは禁止となっています。また、ごみは持ち帰りです。

◆手持ちの歌集をご持参ください…「歌の世界 533」「歌の世界 2010年版」(09年12月発行)を使用します。

原 原新宿発行の「歌集貸し出しカード」はご使用にはなれません。

貸出歌集(1セット100円)を用意していますが、数に限りがあります。

◆雨天でも実施します…会場は客席にも屋根を備えていますが、一日の寒暖の差が大きい時期ですので服装にご留意ください。

問合せ 音 03-3352-0231 チケットのお求めは <http://www.tomoshibi.co.jp/bunka/> からともしびショップへ。

♪2013 JAA 第6回国際アコーディオンコンクール・プレ企画♪ *公開レッスンへのお誘い*

★JAAでは、12月に行なわれる第6回国際アコーディオンコンクールのプレ企画として、2回の公開レッスンを企画しました。これは昨年までのアコーディオン学校の意図を引き継ぎ、アコーディオン奏者と指導者のための「学びの場」として位置付けています。第1回は新進気鋭の3人の講師を迎える、第2回は御喜美江氏を迎えて行なう予定です。アコーディオンの様々な魅力を再発見するためにも、多くの受講者、聴講者の皆様のご参加をお待ちしています。※注意:受講者の受付は締め切られているので、公開レッスン聴講のみのお知らせになります。

《公開レッスンⅠ》【Ⅱは9月8日(日)開催予定】

日 時 2013年4月28日(日)10:30～17:00

会 場 東京・西新宿 芸能花伝舎 1-1 柴崎和圭氏▶

講 師 柴崎和圭氏 大田智美氏 松原智美氏

公開レッスン聴講受付 2月18日(月)より開始。定員(60名)になり次第〆切りとします。

聴講料 一般 2,800円 JAA会員 2,500円

=レッスン時間=

★大人(高校生以上、受講生4名募集) 受講時間 40分/一人

★小中学生 受講生8名募集 受講時間 20分/一人

問合せ Tel 03-5909-3187 Fax 03-5909-3196 Email jaaoffkw@npo-jaa.jp

聴講料振込先 口座名:特定非営利活動法人 日本アコーディオン協会

郵便払い込み講座 00210-5-76145

松原智美氏▶

※振込用紙に「公開レッスン聴講料」と明記してください。(二人以上をまとめて振り込む場合は会員の名前を明記して下さい)※チケットは作りません(当日受付で名前を確認)※座席があれば当日の受付可。



大田智美氏▶



ホワイトボード(連絡はがきその他より)

♪キンテート・アルパケーナ♪ *コンドルは飛んで行く初演 100年～母の日ファミリーコンサート～*

日 時 2013年5月12日(日) ※「誰でもコンサート」の部の0歳～3歳は保護者と同席の場合無料

会 場 光が丘IMA(イマ)ホール(IMA中央館4階) ★都営大江戸線「光が丘」駅 A4出口直結

◇誰でもコンサート 11:00 開演(10:30開場、12:00終演予定) ●料金:全席指定￥1,000(4歳以上)

◇一般公演(小学生以上) 14:00 開演(13:30開場、16:00終演予定) ●料金:全席指定:一般￥2,000/学生￥1,000

出演者 藤枝貴子(アルパ)／池山由香(アルパと歌)／八木倫明(ケーナとナイ)／高橋咲子(アルパ)／浜根未稀(アルパ)

予定曲目(2公演共通) コンドルは飛んで行く／シェリート・リンド／他 誰でもコンサート:夏の思い出／チアバスの娘たち／他 一般公演:わが母の教え給いし歌／広い河の岸部辺／ブンガワソロ／他

申し込み IMAホール(電話のみ:03-3976-2000 平日、月～金 9:30～17:00)

プラネット・ワイ(03-5988-9316 平日 9:00～18:00／土曜 9:00～13:00) E-mail yagirin88@gmail.com

♪=グリーンコンサート 2013=バラライカの響き♪ *北川 翔 & Balalai Quartet*

日 時 2013年5月17日(金) 19:00～20:30(18:30開場)

会 場 大田区民プラザ(東急多摩川線「下丸子」駅近く)

出演者 北川 翔(バラライカ)／大田智美(アコーディオン)／廣瀬 謙(コントラバス)／岡山晃久(パーカッション)

演奏予定曲 ともしび／カリンカ／ヴォルガの舟歌／ポールシカ・ポーレ／剣の舞／チャルダッシュ／他

問合せ TEL 03-5703-0707(東京都教職員組合大田支部内)



♪懐かしきケンタッキーの我が家♪ *わが心のフォスター～ハーモニカ・アコーディオン・うた*

日 時 2013年5月26日(日) 14:00 開演 13:30 開場

会 場 大泉学園ゆめりあホール ★西武池袋線「大泉学園」駅北口徒歩1分

出演者 崎元 讓(ハーモニカ)／大田智美(アコーディオン)／大城みほ(ソプラノ)

プログラム《第1部 フォスター名曲選》 懐かしきケンタッキーのわが家／金髪のジェニー

／夢見る人／草競馬／恋人よ窓を開け／他

《第2部 日本の叙情》 月の砂漠／故郷／赤とんぼ／早春賦／他

チケット 全席自由 前売り&予約￥2,500／当日￥2,800 ※未就学児の入場はご遠慮下さい。

問合せ、予約 tel&fax:04-2932-4984(大城音楽工房) e-mail utaud1960-miho@memoad.jp

チケット取り扱い 大泉学園ゆめりあホール 03-5947-2351 主催:月の砂漠コンサート実行委員会



♪五十嵐 美穂 Accordion Recital♪ *～リズムに心を寄せて～*

日 時 2013年5月28日(火) 19:00 開演 18:30 開場

会 場 めぐろパーシモンホール 小ホール ★東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

曲 目 ワシントンポスト(マーチ)／女学生(ワルツ)／アンダルシア(ビギン)／ハンガリアン舞曲第5番、6番(ブラームス)／ヴァイオリン協奏曲(メンデルスゾーン)／他

チケット 前売り 2,000円(小、中学生 1,000円)／当日 2,200円

写真はチラシより

問合せ TEL・FAX 045-912-4525 五十嵐

2013年4月実行委員会のお知らせ

日 時 2013年4月21日(日) 18:00～ 会 場 大久保地域センター(新大久保駅より徒歩13分)

議 題 募集要項について／ゲストについて／実行委員募集について／その他